

長田吉信氏

1. 立候補を決めた理由を教えてください

2011年の初当選以来12年が経ち、防災・減災対策や障がい者の皆さまに対する支援策、沼津市手話言語条例の制定、市営住宅の入居承継条件・保証人制度の改善、18歳までの子ども医療費無料化、ヘルプマーク・カードの推進など様々な施策を推進することが出来ました。しかし、子どもの幸せを最優先する社会づくりや安全・安心なまち、高齢者のくらしやすいまち、若者の夢をかなえるまちづくりなどに取り組んでまいります

2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

沼津市の課題は人口減少・人口流出だと考えます。要因はいくつかあると思いますが、一つに若い方の働く場が少ないということではないでしょうか。進学等で沼津を離れても働く場があれば沼津に戻りご家族と共に将来を描けると思います。対応策として医療・健康産業の集積地としての沼津を企業に働きかけ、企業誘致や高等教育機関の設置などを推進していくことが必要ではないでしょうか。

3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。可能だとすれば、そこには、どんな因果関係があると思われますか。

沼津駅付近鉄道高架事業は目的ではなく、まちづくりのための一つ的手段だと思います。事業を実施し、それで終わりではなく、その事業と共に沼津のまちを30年後、50年後、100年後どのようなまちにしていけるか、みんなで考え共有し魅力あふれるまちをつくっていく、その過程がまちづくり、そして人づくりであると思います。沼津駅付近鉄道高架事業はまちづくり・人づくりの大きな「てこ」であると考えます。

4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと考えられますか。移住・定住策で何か、お考えはありますか。

本市の最大の課題でも申し上げた通り人口減少・人口流出は本市だけではなく国全体の課題となります。その課題解決には合計特殊出生率だけではないと考えますが、特に若い方に沼津を選んでもらう、そのための努力が必要です。本市の進めてきた18歳相当までの方の医療費の無料化や先般行われた給食費の無料化など、やれることはたくさんあります。皆さまのご意見を伺いより一層の選ばれる沼津への取組が必要と思います。